

梓川公民館報

梓川地区・御浜町ふれあい交流会

8月5日～7日の3日間、リーダー研修会の一環で、三重県御浜町の児童13人を梓川地区にお出迎えして、梓川小学校の児童13人と交流会を行いました。

参加児童の感想文(抜粋)

「思い出に残るリーダー研修会」

私は、交流会に参加して、どれも楽しかったのですが、特に四つあります。

一つ目は、ラーラ松本です。早速勇気を出して友達をつくりました。

すると二人も友達ができました。

二つ目は、乗鞍岳です。まだ雪が残っていて、とてもきれいな景色でした。

三つ目は、宿泊の時です。二泊しましたが、特に二泊目は、たくさん話をしました。これからは住所を交かんし合ねる前に、住所を交かんし合



▲8/7 国宝松本城見学

文化も方言もちがうことにおどろいたけど、たぐさんためながら、しっかりと見送れました。

三日間の全部が楽しかったので、住所も交かんしました。これから手紙などで交流をしていきたいです。

「御浜町・梓川地区ふれあい交流会」

まずは、ラーラ松本にいきましました。一番楽しかったことは、チューブスライダーです。そしてその夜に、バーベキューがありました。



▲8/6 そば打ち体験

そし、二日目には、そば打ち体験がありました。そばをつくる時に一番苦労したのは、切るところでした。なぜかという、細くしすぎたり、太くしすぎたりしたか



▲8/6 乗鞍岳 畳平散策

「思い出に残った御浜町との交流」
私は、御浜町との交流は今回と前回で二回目になりました。昨年は御浜町に行つて、たくさんのおもてなしをしてもらつてうれしかったので、今年も、たくさんのおもてなしをして、よい思い出を作つてもらおうと思ひ、交流会に参加しました。

からです。味は苦労したぶんとてもおいしかったです。三日目は、あづみ野フルーツらんどにいつて、果物もぎとり体験をしました。まず、おもてなしをいただきました。採り方を教えてもらつてから、三つ採りました。次にブルーベリーをハートの形の器にいっぱい入れました。梓川でしゅんの果物を採れたし、採り方を教えてくれたので、いい体験になりました。



▲8/7 果物もぎ採り体験

私が御浜町の人たちと一緒にやつて楽しかったことや、おもしろかったことは、ラーラ松本やそば打ち体験などです。ラーラ松本では、御浜町の子たちと遊べたり、お友達になつたりできたので、うれしかったし、楽しかったです。そば打ち体験では、自分たちでそばをうつたり、のぼしたりもしました。私自身とてもきちような体験だと思ひました。その後、みんなであつたそばを食べました。めんの太さがバラバラだったけど、とてもこしがあつて、すごくおいしかったです。

私は、もう今年で交流会は終わりだけど、住所交換をして、手紙を書くこと約束もしたので、仲良くしていきたいです。

交流会は、とても楽しかったので、このことを忘れないようにしたいです。

上大妻公民館 活動紹介



今年度、上大妻では公民館旅行が予定されていません。そこで

で館長はじめ、三役の提案により地域交流会を企画しました。特に子どもたちの交流を目的に、6月21日に開催したところ、当日は老若男女沢山の方に参加いただきました。

まずは、子どもたちを交えてのチーム対抗「囲碁ボール大会」。作って遊んで「スカイシャトル」。そして最後は「お茶会」です。

第1部の囲碁ボールは5人6人ずつチームに別れ、6チーム総当たりの対戦です。初めての子どもたちもいる中、各チーム豪華賞品を目指して和気藹々、黄色い声援が飛び交っていました。



▲第1部の囲碁ボール

第2部のスカイシャトルとは、割りばし、PPバンド、輪ゴムなどを使って作る、トンボに似たような遊び道具です。大人も子供も一緒

北大妻公民館 活動紹介



6月28日朝6時30分に北大妻公民館研修旅行一行は静岡県の

大井川鐵道新金谷駅を目指して出発しました。快晴に恵まれた一行は途中道の駅「朝霧高原」にて富士山の



▲富士山本宮浅間大社

一生懸命夢中で工作しました。作った後は、早速外に出て実践です。ゴムを引っ張り、戻る力を利用して空高く飛ばします。ここでも大人も子どもも空を見あげて大きな歓声が響いていました。



▲第2部のスカイシャトル作り

旅行の代わりに行った事業ですが、予想以上に子どもたちが喜んでくれ、当初の目的が達成できたと思えます。来年は旅行となりますが、今から楽しみです。

美しい稜線を見ながら、「富士山本宮浅間大社」に立ち寄りまして。夏越の大祓が行われており、茅輪くぐりのお祓いをしました。

新金谷駅に到着し、「SL急行列車C11形190号機」に乗車しました。昭和15年、川崎車両で製造された車両で昭和49年に熊本で廃車になったものを平成13年に大規模改造されている車両です。快晴のため窓は全開。トンネルでは煙の香り。車窓から大井川を眺めながらお弁当をいただきました。



▲SL急行列車C11形190号機

下泉駅で下車し、帰りは「焼津さかなセンター」でおみやげを買いました。恒例の花火も行われ、公民館の駐車場は地域の子どもたちで溢れていました。夏祭り最後は大抽選会で盛り上がりは最高潮に。小学5年2人で参加した女の子は「今年初めて参加しました。楽しくて、ポップコーン無料とかも嬉しいです。友達もいっぱい来るし、続くと嬉しいですね」と答えて、とても満足しているようでした。

夏祭りの

平成26年より若手の意見を皆さんに後押ししていただき、屋内の新しいゲームを工夫し、従来の盆踊りから「夏祭り」へと変わりました。



▲焼きそばや綿菓子が並び屋台

今年度は8月15日に開催し、室内では「囲碁ボール」「フリスビー」「ミニ卓球」に子どもたちが元気な声をあげていました。恒例の花火も行われ、公民館の駐車場は地域の子どもたちで溢れていました。夏祭り最後は大抽選会で盛り上がりは最高潮に。小学5年2人で参加した女の子は「今年初めて参加しました。楽しくて、ポップコーン無料とかも嬉しいです。友達もいっぱい来るし、続くと嬉しいですね」と答えて、とても満足しているようでした。



▲花火を楽しむ参加者

雑記帳

ある暑い夏の夜、水輪花火を観ています。夜空を染める花火が消えると、暗闇にホタルが光っていた。あのホタルはもういない。周開を見渡せば新しくできた家やアパートが建ち並び、風景もだいぶ変化しました。変わっているのは、ISSの油井さんも見つめる地球もそうだ。最近、テレビや新聞でも取りあげられる温暖化。このところの雨の降り方、春夏の暑さ、そして大きな竜巻は海外でしか発生しないと聞いていた。日本の夏の平均気温は、100年で1.06度も上昇し、東京の8月の平均気温が24.00km南西にある台湾南部の高雄市を上回っていた。また、東京の過去10年間の1月の平均気温は約6度。100年前より約3度上昇していると報道されている。海水温も当然上昇し、東京湾で熱帯魚の仲間が見られ、北陸の日本海では九州以南の暖かい海に生息し、強い毒を持つヒョウモンダコが確認されている。農業においての影響も進み、対策を取る以上早く進む温暖化。梓川のりんご栽培がみかん栽培なんぞに比べてどうなるか。